



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会

報

《2025 年 7 月号（633 号）》

目 次

報 告

・常任司教委員会	1
・教会行政法制委員会	3
・典礼委員会	4
・学校教育委員会	4
・難民移住移動者委員会	4
・カリタスジャパン	5
・正義と平和協議会	7
・部落差別人権委員会	8
・子どもと女性の権利擁護のためのデスク	9
・HIV/AIDS デスク	10
・カトリック中央協議会事務局（総務）	11
公文書	11

常任司教委員会

■6 月定例常任司教委員会

日 時 2025 年 6 月 5 日（木）10：00－12：00
場 所 日本カトリック会館 マレラホール/ZOOM
出席者 委 員 5 人
事務局 7 人

報 告

1. 教皇フランシスコ葬儀とコンクラーベについて

教皇フランシスコ逝去に伴う教皇庁での葬儀ミサが4月26日(土)午前10時(日本時間同日午後5時)執り行なわれ、その後、5月7日(水)から次期教皇を選出するコンクラーベが行なわれた。5月8日(木)、第267代教皇にロバート・フランシス・ブレヴォスト枢機卿が選出され、レオ14世を名乗ることが発表された。葬儀とコンクラーベに参加した菊地功枢機卿からその様子や感想などが報告された。

2. 「コルカタの聖テレサおとめ」の記念日の名称変更について

本年4月の常任司教委員会に掲記記念日のミサの集会祈願の審議を願った際、「コルカタの聖テレサおとめ」と表記していたが、2024年12月1日から実施している「一般ローマ暦(改訂版)」の固有名詞表記の原則に従い、今後は「聖テレサ(コルカタの)おとめ」に変更するとの通知が典礼委員会委員長の白浜満司教より届いたことが報告された。

3. 「核なき世界基金」の募金期間の延長について

広島教区と長崎教区および3つの民間平和団体とともに立ち上げた「核なき世界基金」は、「被爆75年からの5年間のチャレンジ」として、当初の期限を本年7月7日に迎える。2025年3月までの寄付金の累計総額と支援総額の報告が白浜満司教より届いた。また、今後さらに5年間の募金活動の延長の依頼も届いたので了承した。

4. WYD 十字架の日本国内巡礼経費について

2027年WYD ソウル大会の事前準備としてアジアの近隣諸国にWYDの十字架とイコンを巡回するソウル大司教からの提案を受け、4月28日に福岡港に到着した十字架とイコンは、4月29日福岡、5月4日大阪高松、5月6日名古屋、5月11東京での巡礼を終え、次に巡礼を行なうフィリピンに5月22日に送った。各巡回管区から提出された経費の報告を行なった。

審 議

1. 2025年度定例司教総会議案について

本年6月16日(月)ー20日(金)に開催予定の定例司教総会での取り扱い事項を以下のとおり確定した。

報告事項

1. 今後の「日本の教会における司祭生涯養成プログラム」の方向性に関する報告
2. 世界代表司教会議(シノドス)第16回総会(第1期、第2期)を受けて、日本の教会としての今後の取り組みに関する報告

審議事項

1. 日本カトリック司教協議会各種委員会委員長・担当司教改選について
2. FABC第12回総会の代表参加者選出について
3. カトリック儀式書『ミサ以外のときの聖体拝領と聖体礼拝』について
4. 戦後80年司教団メッセージについて
5. 日本司教団核兵器廃絶宣言文について
6. 2026年度司教総会日程確定について
7. 2024年度カトリック中央協議会収支決算書案(2025年1月～3月期)承認について

司教の集い

日本の教会における高齢者司牧

2. 2025年度定例司教総会中に開催する「司教の集い」の準備について

本常任司教委員会に提出された「司教の集い」のプログラムを承認した。なお、当日の司会を中村倫明大司教に依頼することを申し合わせた。

3. 2025年「定例司教総会」中に開催する「新教皇就任ミサ」について

本常任司教委員会に提案された「教皇レオ十四世就任記念ミサ」の式次第内容を承認した。

4. FABC 第 12 回総会の代表参加者選出について

2026 年 6 月 23 日－27 日にインドネシアのバリ島で開催される FABC 第 12 回総会の代表参加者選出の議題を 2025 年度定例司教総会の審議事項に加えることを承認した。

5. アジア宣教大会の準備について

本年 11 月 27 日－30 日にマレーシア、ペナンのライト ホテルにおいて開催される第 2 回アジア宣教大会の代表参加者については、6 月 30 日までに登録が必要なので、2 月の司教総会で選出された司教の教区の司祭・修道者・信徒を確定してもらい、登録準備を進める。

6. 2025 年 9 月 3 日の司教団参加のシンポジウム（テサウルム・フィデイ）について

2025 年 9 月 3 日に大阪関西万博会場で開催される司教参加のシンポジウムについては、9 月 4 日に開催予定のシノドス研修会と合わせて準備を行う。

7. 2025 年 11 月開催の日韓司教交流会について

2025 年 11 月 18 日－20 日（オブショナルツアーは 17 日－18 日）に開催する日韓司教交流会について、開催教区の白浜満司教からの提案を了承した。

8. 2026 年「祈祷の使徒」日本の教会の意向について

本常任司教委員会の諸意見に基づき修正した 2026 年祈祷の使徒「日本の教会の意向」を承認した。

9. 中央協議会発行出版物の企画承認について

出版審議会から提出された以下の書籍を中央協議会から発行することと出版企画書を承認した。

書籍名：シノドス流の教会——交わり、参加、宣教 《シノドス最終文書》

内 容：第 16 回シノドスの最終報告の邦訳出版

著 者：教皇フランシスコ

世界代表司教会議第 16 回通常総会

訳 者：カトリック中央協議会事務局

10. 2025 年（宗）カトリック中央協議会収支決算書案（1 月－3 月期）について

財務委員会から提出された 2025 年カトリック中央協議会収支決算書案（1 月－3 月期）を、2025 年度定例司教総会へ常任司教委員会から提出する正式な収支決算書案とすることを承認した。

教会行政法制委員会

■2025 年度第 1 回会議

日 時 2025 年 5 月 16 日（金）10：00－15：30

場 所 日本カトリック会館 第 2 会議室

出席者 6 人

欠席者 1 人

審 議

1. （仮称）『カトリック教会法典』（改訂版）編集作業について

『カトリック新教会法典』における用語の見直しのため、これまでに確定された用語を参考に、教会法典第Ⅶ集の修正箇所の検討を行った。

典礼委員会

■『ミサ典礼書』改訂委員会

日 時 2025 年 5 月 29 日（木）13：30－15：30

場 所 ウェブ会議

出席者 5 人

審 議

「復活徹夜祭」の改訂訳の確認を行った。次回も確認作業を継続する予定。

学校教育委員会

■第 195 回学校教育委員会

日 時 2025 年 6 月 5 日（木）16：00－18：00

場 所 幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院

出席者 11 人

欠席者 1 人

報 告

1. 第 37 回「校長・理事長・総長管区長・司教の集い（集い）」実施報告
2025 年 4 月 28 日（月）－29 日（火・祝）、都市センターホテル（東京・千代田区）で開催した第 37 回「集い」の実施報告を行い、意見交換を行った。

審 議

1. 第 38 回「集い」について
来年度は 2026 年 4 月 28 日（火）－29 日（水・祝）の日程で「集い」を開催することを確認し、意見交換を行った。
2. カトリック学校教育実態調査について
冊子の発行について検討された。
3. 学校教育委員会の活動について
今後の活動について意見交換を行った。

難民移住移動者委員会

■2025 年度第 1 回定例委員会

日 時 2025 年 5 月 21 日（水）11：00－16：00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール （ハイブリッド会議）

出席者 13 人
オンライン 5 人
欠席者 1 人

会議に先立ち、西委員、大迫委員、ビスカルド委員、藤田委員の 4 人が、教区での司牧活動をめぐって、これまでの取り組みや課題、支援における教区を超えたネットワークの実践と期待について分かち合った。

報 告

1. 第 111 回「世界難民移住移動者の日」記念日とテーマ“Migrants, missionaries of hope”について
2. 「ベトナム人司牧者のつどい」（於：旧福岡神学院／福岡市）報告：3 月 18 日－19 日
3. 「船員司牧（ステラマリス）日本」報告：3 月 11 日－12 日拡大コア会議、船員の日準備、国際会議関連
4. 「タリタクム日本」報告：3 月 21 日、4 月 14 日運営委員会
5. 2025 年 1 月－3 月期決算報告
6. アドボカシー啓発／ネットワーク関連報告

審 議

1. 今後の全国担当者・ネットワーク会議の在り方、他部門等との連携にむけた意見交換を行った。
2. 次回定例委員会は、6 月の定例司教総会後に引き継ぎの会議として調整する。

■タリタクム日本・春のオンラインセミナー

日 時 2025 年 6 月 7 日（土）14：00－16：00
参加者 120 団体、約 250 人

テーマ

「東南アジアの現代の人身取引と日本の若年層の性的・経済搾取の課題」

内 容

開会の祈り： 森山信三司教（J-CaRM 担当司教）
講演と質疑応答： 齋藤百合子さん（大東文化大学教員、一般社団法人 Colabo 理事）
挨拶と祈り： 弘田しずえ修道女（タリタクム日本運営委員長）

東南アジアと日本における若者への性的搾取、人身取引の現状が伝えられ、この問題に取り組む Colabo をはじめとする民間団体の事例や、女性や少女が声を上げることを妨害する実態についても共有された。

カリタスジャパン

■カリタスジャパン・ERST・復興支援室会議

日 時 2025 年 5 月 15 日（木）14：00－16：30
場 所 日本カトリック会館第 3 会議室
出席者 9 人

報 告

1. 復興支援室の現状の確認と今後の役割が共有された

審 議

1. 規約、規定の見直し
2. メンバーの任命
3. ERST 派遣時の事務について
4. 機器類について
5. 契約書の見直し
6. 災害時の会計処理

■2025 年度第 1 回カリタスジャパン委員会

日 時 2025 年 5 月 16 日（金）10：00－15：00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

参加者 成井大介（担当司教）、橋本晶子、瀬戸高志（以上秘書）、田所 功、久保裕己、宇野三恵子、
ヴァレラ・ミゲル、平田 直（以上委員）、實藤恵利子（事務長代行）、須田真紀子、山田 健、
山中 努、横山葉子（以上事務局）

欠席者 フォルトウール・エミリオ（委員）、原田豊己（事務局次長）

報 告

1. 事務局報告
 - 1) 新秘書の任命
 - 2) 新体制について変更点の確認
2. 援助実績報告

承認済みの国内緊急案件について報告された。

・令和 6 年能登半島地震被災地支援活動（カリタスのとサポートセンター）	14,129,000 円
・カリタスのとサポートセンター組織強化（名古屋教区）	12,877,400 円
・輪島市町野町震災復旧・被災地支援事業（震災復興こども支援）	1,000,000 円
・ミャンマー地震緊急援助事業（カリタス東京）	2,000,000 円

審 議

1. カリタスアジア研修および会合参加について
2. 新委員の推薦と任命プロセスについて
3. 2024 年会計決算、1－3 月期の会計について
4. 緊急支援対応について
5. 2025 年度活動計画について
6. 援助審査

①海外一般案件 3 件

- 1) 「ヘイワ学園栄養センター修復プロジェクト」（ESD HEIWA/コンゴ民主共和国）への支援を承認した。（USD30,000）
- 2) 「カリタスラオス設立支援プロジェクト」（カリタスラオス）への支援を承認した。（USD30,000）
- 3) 「デイケアセンター・プロジェクト」（カリタスモンゴル）を 2025 年から 3 年間支援することを承認した。（2025 年分 USD21,594.13）

②国内一般案件 6 件

- 1) 「ビニールハウス再建事業」（NPO しんせい）への支援を承認した。（1,940,000 円）

- 2)「難民・仮放免状態にある人の住まいと暮らしを支える住宅支援と食糧支援」(つくろい東京ファンド)への支援を承認した。(2,000,000円)
- 3)「社会的に孤立し生活に困窮した人々への食支援を通じたつながりづくりと福祉・医療支援事業」(山友会)への支援を承認した。(500,000円)
- 4)「外国人、民族的マイノリティ人権基本法作成によるアドボカシー支援」(外国人 인권法連絡会)への支援を承認した。(1,740,000円)
- 5)「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」(賛育会)に関する情報が共有された。
- 6)「東日本大震災福島県南相馬市周辺における被災・避難者・困窮者支援」(カリタス南相馬)への支援について承認し、過年度の繰越金を差し引いた額を送金することとした。(4,915,818円)

■カリタスジャパン ERST 災害ワークショップ (鹿児島教区)

日 時 2025 年 5 月 23 日 (金) 14:00-17:00

場 所 カトリック鹿児島教区本部事務局 (鹿児島市)、鹿児島教区カテドラル・ザビエル教会

参加者 16 人

報 告

1. 災害時の対応について
2. ERST について
3. 鹿児島教区災害ワークショップ

台風による被害を想定したケーススタディを行った。

正義と平和協議会

■2025 年度第 1 回事務局会議

日 時 2025 年 5 月 23 日 (金) 10:00-12:00

場 所 ウェブ会議

出 席 7 人

報 告

1. 全国集会仙台大会 (2025 年 10 月 11 日-13 日) 準備状況

審 議

1. 中央協議会組織改編にともない、正義と平和協議会の現状課題を確認した。
2. 6 月 23 日、沖縄「慰霊の日」について
声明文の文案の下案を作成し、定例委員会で検討を行う。
3. 定例委員会議案検討
上記、声明文の検討の他、今後の日程確認、パックスクリスティ世界大会についてなど。

■2025 年度第 1 回定例委員会

日 時 2025 年 5 月 29 日 (木) 13:30-15:00

場 所 ウェブ会議

出 席 12 人

報 告

1. 5月23日開催の事務局会議の報告
2. バックスクリスティ世界大会（2025年11月 フィレンツェ）

審 議

1. 6月23日、沖縄「慰霊の日」声明文について
事務局案をもとに検討した。

部落差別人権委員会

■2025年5月期事務局会議

日 時 2025年5月22日（木）13:30-14:30
会 場 Zoom 会議
出席者 4人
欠席者 1人

報 告

1. 狭山事件の再審を求める市民集会・キリスト者前段集会
5月23日（金）開催予定のため、当日の集合場所・時間・役割・日程の確認を行った。
2. アネックス棟は2025年12月司教総会以降、使用可能になる予定

審 議

1. 公開講演会について
公開講演会日程を7月19日に決定した。
講師は3人となった、講師達の事前打合せを行う。
2. 定例会議について
次回定例会議日程を7月1日に決定した。
議題は公開講演会・全国会議・合宿研修会について審議する。
これまで事務局会議は委員を含めたより多くの人数が参加していたが、今後基本的に事務局会議出席者は委員長・秘書・事務局・職員陪席者（社会司教委員会秘書または社会福音化事務課員）とし、同会議で定例会議の議題を決定し、定例会議ではその内容について議論するという方針で取り組む。社会司教委員会・社会福音化事務課では少ない人数で運営するため各委員会の事務運営を平準化・共有化できることを目指している。
次回定例委員会でも議題にあげ、事務局としての方針を説明する。
3. 全国会議について
案内先が確認された。基本的に昨年と同様だが詳細は定例会議にて審議する。
全国会議の運営（参加費・交通費・宿泊費）についてこれまでのやり方を確認した。
年間テーマと全国会議のテーマについて確認した。
開催場所が岐部ホールからマレラホールへ変更手続き済であることが報告された。
4. 事務局にある資料・月刊誌・書籍について
中央協議会の組織改編にはペーパーレス化も含まれ80%削減が目標。
現在事務局には非常に多くの資料や月刊誌があり置き場所がない。まずは古い月刊誌を捨てる方針で進める。（必要な場合、版元に問い合わせれば良いため）

5. ニュースレターについて

これまで奇数月毎に発行していた。社会司教、事務担当者の会議では人員削減の中、頻度や方法を見直すよう提案された。

年間予算 550 万円の内、製本費 80 万円・通信費 130 万円が計上されている（以上数字は概算）。労度・時間としても負担が大きい。

ニュースレター本来の役割は定例会議や全国会議の内容を発信することであり、その原点を踏まえて今後継続的に検討していく。

6. 合宿研修会について

講師は松岡弘之准教授に依頼済みだが、前任者が手配しているはずなので連絡先を確認して具体的な内容を確認する。

合宿案内先は全国会議の案内先とほぼ一致するが、これまではニュースレターに掲載し広く一般に案内していた。ニュースレターの方針と並行して検討する。

子どもと女性の権利擁護のためのデスク

■「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」運用促進部門 子どもと女性の権利擁護のためのデスク（CWD）合同オンライン会議

日 時 2025 年 5 月 29 日（木）15：30－17：00

出席者 8 人

報 告

1. デスクからの報告

- 1) 2025 年 CWD 全国会議（2025 年 4 月 26 日〈土〉大濠カトリック会館・宣教養成センター／福岡市）
参加者は 15 教区 56 人、うちガイドライン教区窓口担当は 12 教区 12 人。

午前：「対応スキルの基本－被害者の声を受けとるために」竹之下雅代さん

午後：ガイドライン解説資料案をもとに、対応マニュアルに活かしてほしい点等の意見聴取

- 2) その他

ガイドラインに関する問い合わせなどの情報共有を行った。

審 議

1. 監査報告書について

- 1) 2024 年度監査報告書の結果報告
- 2) 修道会・宣教会との情報共有を円滑にし、監査報告書に正しく反映させるための対応策を検討した。

2. ガイドライン運用促進委員会（2025 年 6 月以降）について

本年 6 月司教総会後、ガイドライン運用促進部門は部門から委員会へ、子どもと女性の権利擁護のためのデスクはデスクから部門へと体制変更となる。今後の体制と連携について確認を行った。

- 1) ガイドライン運用促進委員会

6 月に担当司教決定後に迅速に取り掛かる。カトリック教会全体として、とくに、男女修道会連盟との連携や教区、修道会などの枠を超えて取り組み、協働できるような体制を作る必要がある。

- 2) 子どもと女性の権利擁護部門との連携

今後も継続して啓発、研修が必要であるため、連携していく。

3. 対応マニュアルの作成について

本年6月以降、ガイドライン運用委員会、子どもと女性の権利擁護部門が連携し、マニュアル作成に特化して取り組めるように体制を整える。

HIV/AIDS デスク

■2025 年度 第 1 回事務局会議

日 時 2025 年 5 月 19 日（月）13：30－14：20

場 所 ウェブ会議

出席者 4 人

欠席者 1 人

承 認

1. 2024 年度 第 7 回事務局会議（2 月 27 日）議事録案

次回の定例会議の審議・報告内容および資料等の確認を行なった。

次回日程 未定

■2025 年度第 1 回定例会議

日 時 2025 年 6 月 3 日（火）13:30-14:40

場 所 ウェブ会議

出席者 11 人

欠席者 1 人

報 告

1. 2025 年 第 6 回定例会議（3 月 10 日）議事録案が承認された
2. 2025 年度秘書、委員の委嘱について
3. 会議の在り方について
4. 2025 年 1－3 月決算報告
5. リーフレットについて
6. 2025 年 年間スケジュール（4 月－8 月）
7. クリアファイル（啓発品）について
8. その他

審 議

1. 2025 年度 第 11 回 勉強会
2. その他

次回日程 未定

カトリック中央協議会事務局

■総務

7月会議予定

1日(火)	部落差別人権委員会定例委員会	日本カトリック会館
2日(水)	リニューアル・プロジェクト会議(アネックス設計)	〃
3日(木)	常任司教委員会	〃
4日(金)	社会司教・事務担当者合同会議	〃
4日(金)	「同宗連」第2回企画委員会	ウェブ会議
11日(金)	カリタスジャパン委員会	〃
14日(月)	衛生委員会	日本カトリック会館
17-18日(木-金)	災害時の緊急対応支援チーム(ERST)定例会議	ウェブ会議
18日(金)	タリタクム日本運営委員会	〃
19日(土)	部落差別人権委員会公開講演会	日本カトリック会館
24-25日(木-金)	第一四半期会計士監査	日本カトリック会館

<会報 2025 年 7 月号 公文書>

「平和を紡ぐ旅 ―希望を携えて―」

戦後 80 年司教団メッセージ

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2025/06/20/32786/>)



日本カトリック司教団核兵器廃絶宣言 2025

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2025/06/20/32794/>)



「船員の日」メッセージ 2025 年

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2025/07/01/33017/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2025 年 7 月号 (通巻 633 号)

発行日 2025 年 7 月 10 日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457